

研究課題名：	当院 ICU 入室患者における APS データ欠損値が予後予測モデルの性能に及ぼす影響に関する考察
研究機関名 所属（診療科等）：	さいたま赤十字病院 救急科 長谷川 一貴 総合研究代表者 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 集中治療科 医長 早川 桂
研究責任者及び職名：	さいたま赤十字病院 救急科 長谷川 一貴
研究期間：	研究対象期間 2015 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日 （当院では 2019 年 1 月 1 日～2019 年 3 月 31 日） 研究期間 2022 年 10 月 4 日～2023 年 12 月 31 日
研究の目的と意義：	予後予測スコアのデータ欠損値の種類や頻度を施設別に検討し、そのデータ欠損値がモデルの性能に及ぼす影響を明らかにする。
研究内容：	さいたま赤十字病院 ICU ですでに参画している、日本集中治療学会 ICU データベース（JIPAD）データを使用したサブ解析研究。JIPAD 研究に関してはすでに当院倫理委員会承認済みである。
研究対象者 提供していただく情報	2019 年 1 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日に当院の ICU に入院された方 入院期間、入室期間、人工呼吸期間、慢性疾患情報、血液検査データの情報を匿名化して収集いたします。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。 なお既にデータベース上にあり個人の特特定が不可能に完全匿名化された固定データに関しては、情報を取り除くことができませんのでご了承ください。
問い合わせ先： （拒否等の受付窓口）	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 救急科 氏名：長谷川 一貴 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5 電話：048-852-1111